

第13回議会報告会議事録（要約）

と き	平成29年2月10日（金） 19時～20時17分
ところ	上三草公民館
テーマ	1部：12月議会定例会の報告 2部：今後のまちづくりについて
参加者数	43人
参加議員（8名）	磯貝邦夫 ・ 井上茂和 ・ 山本通廣 ・ 安田 朗 小川忠市 ・ 岸本眞知子 ・ 長谷川幹雄 ・ 高瀬俊介
書 記	小川忠市・岸本眞知子
特記事項	議会事務局2名



【概況】

質疑・意見交換などを通じて相互理解を深めることができた。

回答もご理解いただいたので、後日に回答を保留したものもなかった。

多くの参加者だったが質疑・意見が少なく予定時間より早く終了した。

Q：質問、要望等 A：回答

【第1部】

Q スクールバス運行について、3キロメートル以上の児童に適用とのことだが、同じ地域内で3キロメートルの線を引いたときに、バス通学と徒歩とに分かれるがそのことについては検討されているのか。

A 総務文教常任委員会でも問題の提起はあった。概ね3キロメートル内外となっているが、公民館を通学方法の判断する拠点にすることになっている。今後は地元や保護者が中心となった開校準備委員会で検討され決定される。

Q 加東消防署の新築建て替えの必要性について説明を願う。

A 最も大きな理由は、今の加東消防署は昭和47年に建てられ築45年が経過しており老朽化が進んでいる。耐震性が弱く地震が発生した場合、防災上重要な消防署が機能を果たさない可能性が高いため早急な建て替えが必要である。また、周辺が住宅地となり緊急車両のサイレン等に苦情がでているのも理由のひとつである。

建て替え場所の選定では、市内どの地域へも大きな差がなく出動できるという利点で決定された経緯がある。

【 第 2 部 】

Q 平成36年度の小中一貫校開校後の各小学校や保育園や幼稚園の跡地や空き施設の利用については住民の意見を聞いて決めていくのか。

A 東条地域の開校準備委員会では、空き施設となった小学校に関しては地域で活用していただくというのが今の流れである。

米田小学校の場合は当初、民間施設に譲渡の方針だったが地区との話し合いでいろいろな使用用途を考えていくという訂正になった経緯もあるので、一番には、地元との協議を優先した結果で決めていく方針である。

Q 視察した先進地でも同じことか。

A 先進地でも民間に移譲するもの、地区に移譲するもの、また転売するものなど、いろいろあったが最終的な決定は地元との協議のうえである。また、社地域の場合、公立保育園があるが、平成31年には認定こども園が開園する。その保育園の跡地利用とかそういったことも早々に出てこようと思う。地域の皆さんは行政に対していろいろな集会の場でその思いや意見をどんどん出していただければと思う。

Q 三草地区の藤田消防団の団員数は15名だが、遠いところに勤務されたりして実際に活動できるのは数名である。人口も減っている状況であり、昔と同じ形式で人数を縛るのではなく、各地区の青年男子の人数などを考慮して消防団組織の見直しを当局に提案できないか。

A 消防団員の確保については各地域の消防団の中でも苦慮している話が出ている。これまでも、例えば分団を合同した形でやるのはどうかという意見も出ていた。今、市は「消防団のあり方検討委員会」を設置して各区長や分団長等の意見や要望を聞いて検討している。それを経て何らかの方向性が示されるのではないかと考えている。

また、地区の方が自主消防組織を結成して、消防団員が少ない昼間に火災が発生した時に初期消火活動に取り組まれている地区もある。

Q 平成30年から政府による減反の割り当てが廃止になるが、その割り当てがなくなるということは、市からの割り当ての指示もなくなるのか。また、現時点での市の減反制度がなくなった場合の対応について、市の考え方が分かれば聞かせてほしい。

A 市長は、まだ国や県から目標設定の数字が出ていない状況であるなか、もう少し待ってから動きたいと述べている。平成30年度から市独自の目標数値を設けて各地区へ配分していかなければならないとの考え方である。

【議員からの課題の問いかけ①】

議員意見

加東市民病院は、この4月から公営企業法の人事面や給与面も全てを適用して病院管理者が運営する経営方法に移行する。

V字的な経営の回復というのはすぐには見込めないと思うが、厳しい経営改善のきっかけになればと期待している。

そこで、加東市民病院についての皆様のご意見をお聞かせいただきたい。

そのご意見を今後の常任委員会で病院側にも発信していきたい。

市民意見①

私たち加東市民は、ほとんどが北播磨医療センターとか西脇市民病院に行かれるのが現状だと思う。加東市民病院を充実させてもらうには、いろいろな問題もあると思うが、医師の問題それから手続等が充実しないと市民病院の適正な運営はできないと思う。

市民意見②

私は、他から移り住んできており、もともとこの加東市には住んではいなかった者だが、加東市民病院で一番気になるのは診療科目が少ないということである。それと、加東市内の開業医先生らの意識がちょっと違うなと感じている。例えば私たちが受診して、検査を受けたいというときに、その開業医先生は、加東市民病院ではなく北播磨医療センターや西脇市民病院を紹介する。だから、市内開業医の先生と市民病院の連携が問題ではないかと思う。

議員

※ 加東市民病院の状況と「加東市民病院経営健全化基本計画修正案」を情報提供として説明した。

<p>議員意見</p>	<p style="text-align: center;">【議員からの課題の問いかけ②】</p> <p>病院への通院や買い物などに行くには公共交通等市民の足の確保という点が大きなこれからのここの課題になってくると思う。</p> <p>今現在、米田地区には「米田のふれあいバス」が、鴨川地区には「きよみずバス」という有償運送のバスが走っている。この上三草地域の皆さんは買い物や病院に行かれる手段についてはどのように考えておられるのかお聞かせ願いたい。</p> <p>(市民からの意見等なし)</p>
<p>議 員</p>	<p>※公共交通に関する取り組み状況と公共交通関係費用（H27年度決算）と特別指定区域制度について情報提供として説明した。</p> <p>(閉会挨拶)</p>